

## 第22回「若手の会」および第2回「若手育成のための合同会合」報告

### 1. 若手の会 第22回会合

九州大学で開催された第122回春期大会の2日目の昼食時間（2012年5月20日、12:10～13:00）に若手の会を開催しました。本会も22回目を数え、徐々に規模も拡大してきました。今回は、合計45名の企業、大学の幅広い分野の若手研究者の方々にお集まりいただき、お弁当を食べながら気軽に講演を聴く雰囲気での会が進められました。

まず、古河スカイ㈱の安藤 誠さん、村田拓哉さんよりご講演頂きました。安藤さんからは、古河スカイの事業・製品の紹介や2007年に研究機能が集約された深谷研究所の紹介などから、深谷のゆるキャラ「ふっかちゃん」のアピールまで、幅広い話を頂きました。村田さんからは、学生時代の研究内容である電気化学的評価方法の紹介のほか、企業研究者の休日の過ごし方の一例を話して頂きました（写真1）。村田さんは釣りを趣味にしておられ、北は北海道から南は沖縄まで、魚を求めて身軽なフットワークを発揮されていました。プレゼンからは、お二方が公私共に充実した毎日を過ごされている様子が伝わってきました。

その後、いつもとは趣向を変え、小グループに分かれての座談会の時間を設けました（写真2）。これは、今回は春期大会でニューフェイスの参加が多いことを考慮したものです。大勢が聴講する講義プレゼン形式とは異なり、気軽に会話できる雰囲気があり、グループごとに様々な異なる話題で盛り上がっていたようです。時間が足りなかったとの意見が多く出ましたので、次回以降、考慮したいと思います。

会場や昼食の準備にご尽力いただきました第122回春期大会実行委員の皆様、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。

### 2. 第2回 若手育成のための合同会合

「若手育成のための合同会合」は、前大会で初開催されま

したが、その折の好評を受け、今大会においても実施しました。開催は大会前日の5月18日（金）。博多駅近傍の居酒屋「笑門」にて、親睦を深めました（写真3）。前回は学生さんの参加が多かったのに対し、今回は19人中12人が企業側からの参加となり、名刺が盛んに飛び交う光景が見られました。

その後、さらに懇親を深めるべく2次会に消えていく一団も見られましたが、学生さん、大学の先生、企業の研究者が混在しており、所属団体の枠にとらわれない、合同会合ならではのメンバーだったと思います。なお、合同会合は次回秋期大会も前日に開催予定です。ご興味をもたれた方は、是非参加してください。

以上のように、若手の会では若手研究者の横のつながりを深める場を提供しております。近年の軽金属学会では、学会の懇親会、休憩時間、移動中。いろんな場所で、若手研究者同士が、発表内容についてディスカッションをしたり、談笑していたりする姿が多く見られるようになりました。本回の会合も22回を数え、着実にこの世代の輪が広がっているように感じます。次回以降も、活動の継続と増強を計画しております。学会当日の「若手の会 会合」の継続に加え、勉強会の新規開催などを検討中です。今後とも皆様のご参加をお待ちしております。

若手の会世話人 名古屋大学 久米裕二  
群馬大学 西田進一  
住友軽金属工業㈱ 岩村信吾（文責）

※若手の会の活動内容に対してのご要望なども是非お聞かせ下さい。

若手の会メールアドレス：keikinwakate@gmail.com



写真1 若手の会、村田さんの講演



写真2 若手の会、座談会の様子



写真3 合同会合での集合写真